

演題: 歯学教育における歯科治療用実体顕微鏡の活用

「実際にマイクロスコープを使用して、ラバーダム防湿や前歯部隣接面コンタクトの回復をデモンストレーションし、歯科治療において見えることの優位性と見せることの重要性について講演させて頂きたいと思います(演者)」

演者: **菅原 佳広 先生**

月潟歯科クリニック(新潟市)



日時: 2022年 8月3日(水) 17:00-19:00

場所: 第5実習室(歯学部校舎2階)

事前申込: 不要

演者略歴:

1997年 日本歯科大学新潟歯学部卒業

2001年 同大学院新潟歯学研究科修了

2004年 同歯学部附属病院総合診療講座講師

2006年 同総合診療科医長

2014年 同准教授

2022年 新潟県・月潟歯科クリニック

日本顕微鏡歯科学会(認定医, 認定指導医, 理事),

日本磁気歯科学会(臨床評価幹事), 日本歯科審美学会



主な近著: 「Make the Dental mamelon」(デンタルダイヤモンド社, 2021年)



連絡先: 再生歯科治療学分野教授 保坂 啓一
hosaka@tokushima-u.ac.jp

* 本講演は大学院口腔科学教育部の大学院特別講義を兼ねております。